

別記

様式第1号（第4条関係）

（表面）

パートナーシップ宣誓書

（あて先）京田辺市長

私たちは、京田辺市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱に基づき、お互いをその人生のパートナーとすることを宣誓します。

年 月 日

（宣誓者）

フリガナ

氏 名 _____

生年月日 _____ 年 月 日

住 所 _____

（宣誓者）

フリガナ

氏 名 _____

生年月日 _____ 年 月 日

住 所 _____

（子の氏名）

フリガナ

氏 名 _____

生年月日 _____ 年 月 日

（代筆者）

氏 名 _____

（子の氏名）

フリガナ

氏 名 _____

生年月日 _____ 年 月 日

（代筆者）

氏 名 _____

注）宣誓者の欄は自署してください。やむを得ない場合は代筆が可能ですが、下段に代筆者の氏名を記入してください。

注）通称名を使用される場合は、日常生活において当該通称名を使用していることが確認できる書類をご提示ください。

(裏面)

パートナーシップ宣誓に関する確認書

私たちは、京田辺市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱に基づく宣誓をするに当たり、以下の内容を確認しました。

氏 名 _____ 氏 名 _____

確認事項（お互いに確認したことには、□に✓を付けてください。）		
要綱 第2条	（関係性） 一方又は双方が性的少数者である2人が、互いを人生のパートナーとし、日常生活において相互に協力し合うことを約した関係であること。	<input type="checkbox"/>
要綱 第3条第3号	（独身等であること） 双方が、現に婚姻しておらず、かつ、宣誓しようとし、又は連携自治体において宣誓その他これに類する行為をした相手方以外に事実上の婚姻関係にある者又はパートナーシップを形成している者がいないこと。	<input type="checkbox"/>
要綱 第3条第4号	（近親者などでないこと） 双方が民法第734条から第736条までに規定する婚姻をすることができない続柄の関係（宣誓しようとし、又は連携自治体において宣誓等をした者の双方が養子縁組をしている又はしていたことにより当該関係に該当する場合を除く。）にないこと。	<input type="checkbox"/>
要綱 第10条	（受領証等の返還） 以下の事由に該当するときは、受領証等を返還すること。 (1) パートナーシップが解消されたとき。 (2) 宣誓者等が死亡したとき。 (3) 双方が本市の区域内に住所を有しなくなったとき。 （連携自治体で継続申告をする場合を除く。） (4) その他宣誓又は申告の要件に該当しなくなったとき。	<input type="checkbox"/>

【市職員記載欄】

本人確認書類	<input type="checkbox"/> 個人番号カード <input type="checkbox"/> 旅券 <input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ）
--------	--